

smart mobility
traffic management and information products

 住友電気工業株式会社

システム事業部

システム営業部 〒112-0014 東京都文京区関口1-43-5 TEL.03-5286-7656 FAX.03-5286-7651
海外事業推進部 〒112-0014 東京都文京区関口1-43-5 TEL.03-5286-7661 FAX.03-5286-7651

<https://sei.co.jp>

 住友電工システムソリューション株式会社

交通システム事業部 〒112-0014 東京都文京区関口1-43-5 TEL.03-5286-7656 FAX.03-5286-7651
道路情報システム事業部 〒112-0014 東京都文京区関口1-43-5 TEL.03-5286-7659 FAX.03-5286-7651
〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-2-4 TEL.06-4803-5933 FAX.06-4803-5818
コネクティッド事業部 〒112-0014 東京都文京区関口1-43-5 TEL.03-5273-7572 FAX.03-5273-7574

<https://www.seiss.co.jp/>

- AgentNavi、配送デスは、住友電気工業株式会社の登録商標です。
- Traffic Vision、Traffic Vision Green は、住友電工システムソリューション株式会社の登録商標です。
- Traffic Vision シリーズで使用する VICS 交通情報は公益財団法人日本道路交通情報センターから提供される道路交通情報データを利用して作成しています。
また、道路交通情報データの作成には、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの技術が用いられています。
- 記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。

Connected Society

住友電工の考える 未来の街づくり

Mobility

自動運転をはじめとするモビリティの新技术は社会に大きな変化をもたらします。運転に伴う時間からの解放だけでなく、さまざまなサービスや社会機能がモビリティと融合することで私達の街はより自由に、そして活動的なものとなります。

Energy

持続可能な社会を目指し、自然エネルギーはより重要なエネルギーソースになります。またEVの普及により「エネルギー」と「モビリティ」は融合し社会課題を解決する重要な社会インフラとなります。近い将来、私達の暮らしは街全体でエネルギーをシェアする時代となっているでしょう。

Communications

通信は人と人をつなぐものから、あらゆるモノとモノ、そして社会をつなぐ生活基盤となっています。大容量データを遅滞なく、迅速かつ安定して届ける通信インフラを通じて集められた情報は、AI技術の適用などで社会課題の解決に役立てられ、新しい価値を生み出す源泉となります。

誰でも、いつでも、どこへでも「つながりあえる」社会

私達は、モビリティ、エネルギー、コミュニケーションをつなげるオンリーワンのソリューションで社会課題を解決し、人と環境に優しく、エキサイティングな未来社会をめざします。



交通管制システム 高速道路情報システム

技術の発達や社会環境の変化に伴い、モビリティの世界にも変革が始まっています。当社は、これまで培ってきた情報通信インフラ技術や情報応用技術を総合的に活用して、安全・安心・快適なモビリティ環境を提供します。

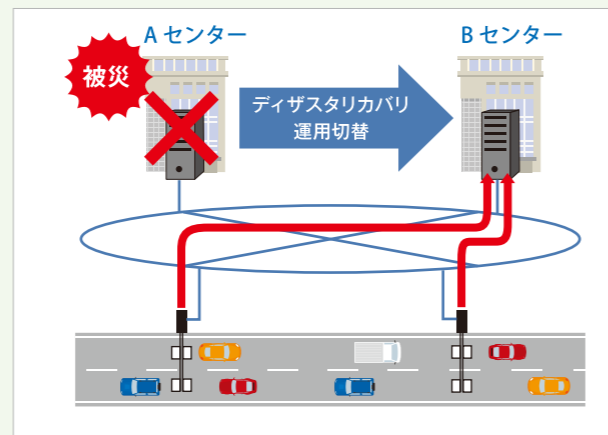
交通管制システム

交通管制システムは、安全で円滑な道路交通を実現します。道路上の各種感知器で収集した交通情報の分析やシミュレーション結果に基づいて、信号機の制御や各種メディアを通じた交通情報の提供などを行い、都市と環境に最適な交通管理を実現します。当社では各種感知器から信号制御機、中央装置、中央と端末間の伝送装置に至るまで幅広い製品群を提供しており、世界最大規模の警視庁交通管制センターをはじめ、全国主要都市に豊富な実績を有しています。



交通量計測中央システム

車両検知器が計測した車両台数・速度などから渋滞情報を作成し関連設備へ提供します。災害時に速やかにバックアップ装置へ切替可能なディザスタリカバリ機能を有しています。

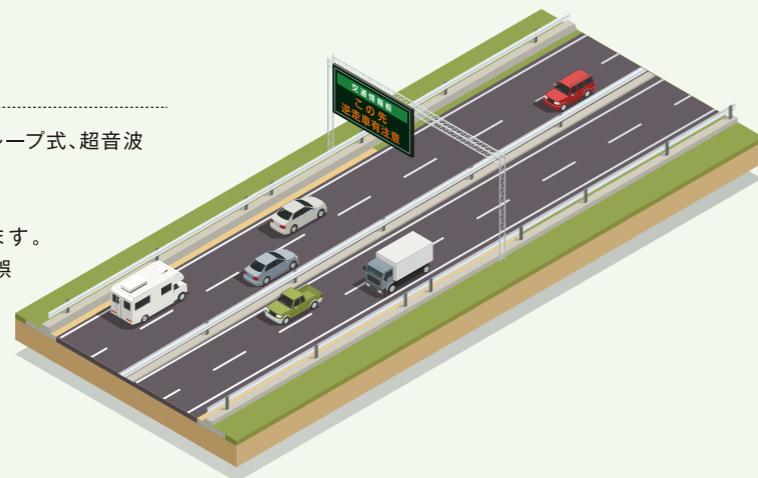


車両検知器

走行車両の台数や平均速度を計測します。車両検知器にはループ式、超音波式、画像処理式などがあります。

【逆走車両検知】

ループ式車両検知器により逆走車両を高精度に検出します。ループ式は、他の方式と比べ車両検出精度が非常に高く、誤検出も殆どありません。



路車協調システム

より安全で快適な移動を実現するためには、インフラと自動車の協調が欠かせません。自動運転も見据え、当社は自動車と協調するシステムや、その実現に不可欠なセンサ、通信技術を提供します。



安全運転支援システム(DSSS)

ドライバーが直接見えない、または見落としのおそれのある交通事象を車載機に送信し、状況に応じてドライバーに情報を提供することで、交通事故の低減を目指します。



ITS無線路側機

日本国内でITS向けに割り当てられた専用周波数(760MHz帯)により無線通信を行う路側機です。路車協調システムに適した広いゾーンでリアルタイムかつ連続した通信が可能になります。



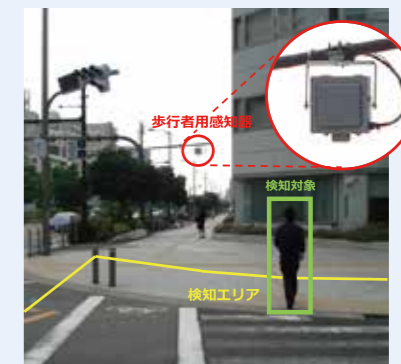
信号情報活用運転支援システム(TSPS)

光ビーコンを用いて、車載機に信号情報(路線信号情報)を提供し、車両の交差点のスムーズな通過を支援するシステムです。信号待ちを回避できる最適な推奨速度の提供(通過支援)、信号待ちが避けられない場合の早めの減速指示の提供(停止支援)、発信遅れ防止支援(アイドリングストップ支援)などにより、安全・円滑な走行とCO2排出量の削減を目指します。



歩行者用感知器(24GHzミリ波レーダ)

独自の歩行者検知アルゴリズムにより、通過車両に隠れた歩行者も検知可能です。





モビリティサービス

車とクラウドがつながる技術の開発に取り組み、もっと自由で快適な移動手段の提供と新たな移動の機会を創出するため、交通情報・移動情報をソリューションとして提供します。



TrafficVision® テレマティクスシステム

パソコン・スマートデバイス向けのドライブルート探索、交通情報提供サービスなど「テレマティクス」のシステム開発には交通情報や地図関連の情報が必要になります。当社はシステム構築に必要な各種情報を多様な環境で使いやすいようテレマティクス用サーバエンジンを機能別にラインナップしております。



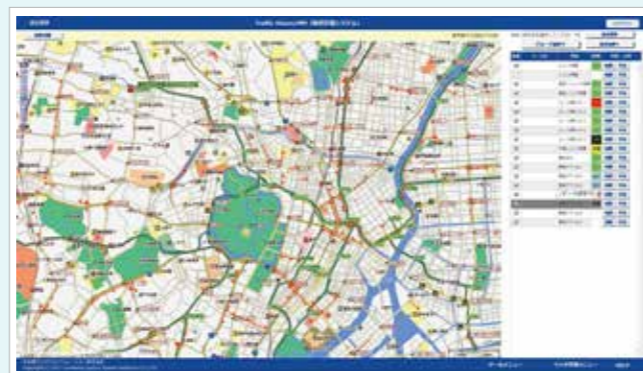
TrafficVision®/DP 配送計画システム

スタンドアロン版配送計画システム「配送デス®」と同等の機能をクラウドで実現しました。最適な配車計画を、複数の拠点で立案可能です。全てのデータをクラウド上で一元管理するため、運用拠点の増加に柔軟にスピーディーに対応できます。当社独自のノウハウで統計処理したVICIS交通情報を利用し、最適配送ルートや到着時刻算出の高精度化を実現しました。複数運行、配送・集荷・転送の混在立案、拠点・顧客・住所単位でのグループ分け、車両使用優先度の考慮など、様々な配送形態に柔軟に対応します。



TrafficVision®/MM 動態管理システム

スマートデバイスやGPS車載端末を利用し、車両や営業員の位置を取得し目的地への到着時刻予測、作業状況管理を行うパッケージソフトウェアです。目的地への到着時刻予測にはリアルタイムVICIS交通情報を活用し、到着遅れの早期把握、到着時刻案内などのサービスを提供します。



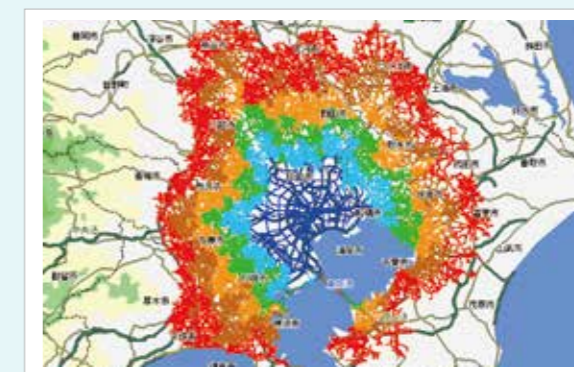
AgentNavi® スマホ向けナビ開発キット

スマートデバイス向けナビゲーションアプリの開発キットです。VICIS交通情報を活用したカーナビゲーション開発を強力にサポートいたします。データセンターとの連携により最新地図や交通情報を配信します。



Traffic Vision Green® EV 到達圏マップ

プローブ情報を活用した渋滞予測により、高精度のEV電費推定を実現しています。EV到達圏マップにより、EVが自宅等の出発地から充電なしで到達可能な範囲をドライバーに提供することが可能です。



EV 充電案内

従来のようなEV充電器の位置検索のみならず、道路の渋滞状況や傾斜、気候などのさまざまな条件を考慮し、EVを充電する最適なタイミングをドライバーに提示することで、ドライバーの目的地到達までのEV電池残量に関する不安を低減させることに役立ちます。

